

〜時空を越えた絆〜

於華蔵寺（26日〜28日）

般若心経マンダラ

一日目「慰霊・復興 祈願法会」講演・般若心経マンダラ奉納開眼
 二日目「一日寺修行」写経・坐禅・地藏盆：（スポレク柵原主催）
 三日目「般若心経マンダラ制作」

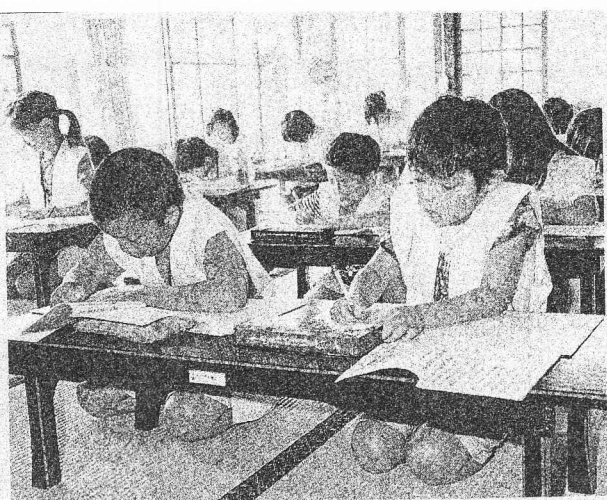
主催：アマダ・華蔵寺 東日本被災者 夏休み招待プログラム

「7月25日〜30日」

心静かに
写経、座禅

美咲で児童ら体験

美咲町百々の華蔵寺で27日、「一日寺修行」(総合型地域スポーツクラブ・柵原星の里ス



正座して写経に取り組み子どもたち

ポレク倶楽部主催)が開かれ、夏休みの子どもたちが写経や座禅を体験した。

柵原地域と津山市などの幼稚園児や小学生ら約30人が参加。本堂で入門式があり、阿形国明住職と修行への誓いなどを交わした。

国際医療ボランティア・AMD A(岡山市)と同寺の「東日本大震災被災者夏休み招待プログラム」で訪れている岩手県大槌町の高校生らも参加した。

【岩手県大槌町よりお招き／大槌稻荷神社 宮司さまご夫妻・高校生3人】

平成23年3月11日に起きた東日本大震災には、誰もが大切なものを思い起こすこととなりました。被災地の方々に限らず、それぞれがそれぞれの立場で、新しいスタートをしていかなければなりません。これからどのような歩みを進めていくのか…地球規模で問われています。

神仏の空間で姿勢を正して心静かに時間を過ごす…。大切なこと…大切な人を思い起こす…。自分自身を見つめ直す…問い直す…。そんな

「心の充電」の時空を、被災地の方に限らず、参加されたそれぞれお一人お一人にお過ごしいただきたいと願い、この度のプログラム実施に至りました。『〜時空を越えた絆〜』と名付けられたこの企画に、地域を問わず、僧俗を問わず、老若男女を問わず、たくさんの方が色々な形で参加することが出来ました。東北三県を始め、阪神淡路はもちろん、全国各地から寄せられた「一人一文字写経」は大変意義深いものとなりました。また、世界中で活動されるアマダ代表の講演・現地避難所となった宮司様の報告により高校生の一言に目頭を熱くいたしました。彼女らは「一日寺修行」で県北の子供たちと、厳しくもとても楽しい時間を過ごしました。

ご法縁に心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。 岡山 華蔵寺住職 国明 合掌

一感謝・懺悔・積徳一

仏さまのいのちが動き始める…新しいスタート!!

屈き、その中の「負け」を「見捨てません」「心援します」などの走り書きが、どんなに力になったことか。感謝のみだが、まだ、もう少し」と訴えた。AMD Aの菅波理事長は「被災者でなければわからないことがあり、AMD Aは被災地の考えに沿ってお手伝いしていく。大槌町と岡山との信頼の人間関係を深めていきたい」と締めくくった。

一方、阿形良崇清眼寺住職を導師に11人の僧侶により、全国から

被災経験涙ながらに

美咲町の華蔵寺で 慰霊・復興祈願法要 高校生ら報告

東日本大震災

岩手県大槌町の高校生ら5人を招いての「慰霊・復興祈願法会」が26日、美咲町百々の華蔵寺で行われた。檀信徒ら約50人が生々し

く重い話に、目頭を押さえながら耳を傾けた。東日本被災者夏休み招待（AMD A、同寺主催）の一環として、同寺が3日間開催の「時空（とき）を越えた絆〜般若心経マンダラプロジェクト〜」のメインイベント。AMD A高校生会メンバーの澤館みさこさん（大槌高3年）が避難所でのボランティア活動について報告。三浦智理さん（同）は「家族も家も流されたが、いろいろな人に出会うことができ、これからの人生に役に立つと思う」と涙ながらに話した。



自己紹介する右から菅波理事長、十王館さんら

医療法人 新和会 胃腸内科・内科・外科
ぬかだ健康クリニック
 診療時間 午前9:00~12:00 午後(月・木)14:00~18:00
 (火・金)14:00~17:00
 休診日 日曜・祝日/水・土曜日の午後
 〒708-0004 津山市山北559-5 TEL(0868)23-6331